



協拓建設株式会社

総合建設業



大手ゼネコンをビジネスパートナーに、
ダムやトンネル、発電所などの工事を全国で。

創立以来55年間にわたり、大手ゼネコン鹿島建設(株)の協力会社としてダムやトンネル、橋などの特殊土木工事と、発電所や工場の基礎工事を担当。現在は全国で事業を展開しています。工事で使用する重機・車両・仮設資材は自社で購入。修理も社内の整備工場で行うことで価格競争力を高め、同業他社との差別化を図っています。



3つの職種で仕事の役割を分担。現場でリーダー的な役割を担い、工程管理・品質管理・安全管理を担う「施工管理者」。機械について専門的な知識を有し、日々の点検やメンテナンスを行う「機械技術者」。現地で労務管理や経理業務を行い、バックヤードで現場をサポートする「事務担当者」の3者が協力して現場を運営しています。



今まで培ってきた安全管理力や品質管理力、工程管理力で施工実績を着実に伸ばし、より顧客からの信頼に応えることが目標。安定した受注高と収益を確保し、健全な黒字経営の継続も図ります。労務環境では時間外や休日出勤を極力なくし、工程や人員配置などを工夫。仕事と家庭を両立する企業文化の構築を目指しています。



ものづくりの楽しさや

難しさを感じる充実の日々。

スタッフ
から



工務部 次長
宮脇 忠廣さん

入社してから32年、発電所やゴルフ場、トンネルなど、1都1府9県の各地域で地図に残る大規模工事に携ってきました。現在は所長としてトンネル現場を運営しています。映画「黒部の太陽」とまではいきませんが、工事は自然とも闘うため、同じ条件のものはありません。また、技術の向上に伴う難易度の高い工法への対応も必要です。それだけに、楽しさや難しさなど「ものづくり」の醍醐味は十分にあり、日々の充実感や達成感も味わえます。

「父さんがつくった」と

いつか子どもに自慢したい！

スタッフ
から



美浜原発作業所 事務担当
木村 竜さん

大学では経済学を専攻。父が建設業で働いていた影響も受けて、協拓建設に事務職で入社しました。私の仕事のモットーは「現場従事者が働きやすい職場環境をつくる」。現場出張所で経費管理、労務管理、安全書類の作成などの業務を行っています。この仕事のやりがいは、やはり地図に残る仕事に携われることですが、いつか自分の子供が生まれたら、「父さんがつくったんだぞ!」って自慢したいですね(笑)。その日を楽しみに頑張ります。

代表者から

「心を込めたものづくり」で社会に貢献。

1965年の創立以来、瀬戸大橋の高架橋工事、高松空港の造成工事、川崎重工坂出ドッグ建設などのプロジェクトを担当。県内の主要インフラの整備に携わり、建設業としての社会的役割を果たしてきました。今後も各現場で「心を込めたものづくり」に励み、香川県の産業や経済の発展に貢献してまいります。

代表取締役社長 福本 徹哉

COMPANY PROFILE

本社:香川県高松市松縄町49-2
tel 087-867-1811
fax 087-867-1817
<http://www.kyotaku.co.jp/>

設立 ■1965年9月11日
資本金 ■5520万円(2020年8月現在)
従業員数 ■121名(2020年8月現在)